

令和5年度 鹿島市学校教育方針

鹿島市教育委員会

I 基本方針

児童生徒が未来の創り手として主体的に生きるために、確かな学力・豊かな心・健やかな体の三つの要素（生きる力）について、調和の取れた育成を図る。また、学校・家庭・地域のつながりと信頼関係を強め、児童生徒が個性と能力を発揮できる教育を推進する。

II 重点目標

確かな学力

新しい時代に生きる児童生徒に必要な資質・能力を伸ばす教育を推進する。

ふるさと・命・思いやり

ふるさと「鹿島」を愛し、心豊かでたくましい児童生徒を育む教育を推進する。

地域連携・資質向上

学校と地域の連携を強化し、地域の信頼に応える学校づくりを推進する。

学びの環境

学びを支える教育環境の整備と充実を推進する。

Ⅲ 施策

確かな学力

新しい時代に生きる児童生徒に必要な資質・能力を伸ばす教育を推進する。

確かな学力の向上と定着

- ① 主体的・対話的で深い学びを通して、基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させるとともに、思考力・判断力・表現力の育成を図る指導の充実
- ② 「かしまの学びスタイル」*を活用した、「分かる・できる」授業の工夫
- ③ 学習規律の定着と学びの習慣化に向けた家庭学習の充実

教育内容・方法の充実

- ① カリキュラムマネジメントの確立と改善
- ② 一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てるキャリア教育の推進及び主体的に自己実現をめざす進路指導の充実
- ③ よりよい社会の実現を視野に国家・社会の形成に主体的に参画しようとする力を育てる主権者教育の推進
- ④ 一人一台端末の活用等を通じた、一人一人の個性に応じた学びの実現
- ⑤ 幼保小及び小中高の連携を進め、学びの連続性を考慮した指導内容・方法の工夫改善

【 指 標 】

指標名	単位	現状	目標
		令和4年度	令和5年度
1 「学校の授業の内容はよく分かる」と回答した児童生徒の割合	学年 教科	小5/94% 中1/90%、中2/73%	小5/95% 中1/95%、中2/90%
2 「学校では、落ち着いて勉強することができる」と回答した児童生徒の割合	学年 教科	小5/91% 中1/87%、中2/83%	小5/95% 中1/90% 中2/90%
3 「普段1日に1時間以上学習する」と回答した児童生徒の割合	学年 %	小5 /59% 中1/54%、中2/40%	小5/65% 中1/75%、中2/75%
4 「一人一台端末を用いた学習は役に立つ」と回答した児童生徒の割合	%	97%	100%
5 主権者教育の視点を取り入れた学習を実施した学校数	小中学校	—	9 / 9校

※ 「めあての設定」や「話し合う活動の設定」「家庭学習の充実」など、子どもたちの学力向上に向けた授業改善を推進していくための基礎となる共通の学び方。令和4年度に鹿島市学力向上推進委員会で策定。

ふるさと・命・思いやり

ふるさと「鹿島」を愛し、心豊かでたくましい児童生徒を育む教育を推進する。

豊かな心を育む

- ①鹿島の文化や自然、産業（ものづくり）、偉人等についての学習を通して、ふるさと「鹿島」に対する愛着と誇りの育成
- ②ユニバーサルデザイン教育の推進、ふれあい活動等の福祉教育及びボランティア精神を育成する体験活動の充実
- ③「インクルーシブ教育システム」の理念を踏まえた特別支援教育の充実と、就学前から学校卒業後まで一貫した支援の充実
- ④広い視野を育てるための国際理解教育への対応と、自然や資源等への関心を深めるための環境教育の推進
- ⑤情報活用能力の向上と情報モラル・マナー等の習得を図る情報教育の推進
- ⑥健全な教養と豊かな感性を育てるための読書活動、文化活動の推進

人権・生命の尊重などの学習を通して人を思いやる心を育む

- ①道徳教育の充実と道徳的実践力の育成
- ②人権・同和教育の充実と、生命尊重や思いやりの心、倫理観や正義感を育む心の教育の充実
- ③「鹿島市いじめ防止基本方針」に基づく、いじめの防止、早期発見・早期対応の強化と、関係機関との連携を含めた生徒指導体制の充実
- ④不登校傾向にある児童生徒の早期発見および状況の改善に向けて、保護者、関係機関との連携を含めた教育相談体制の充実

健康・安全に関する指導を通して健やかな体を育む

- ①自ら進んで運動に親しみ、健康で活力のある生活を営む資質や能力の育成
- ②教育活動全体を通じた指導による健康な体づくりの推進
- ③健康教育の充実と性に関する指導の推進
- ④安全で安心な学校給食の提供と栄養教諭等を中核とした食育の推進
- ⑤登下校を含めた安全教育の推進と安全管理の徹底
- ⑥地域の状況に応じた自然災害に備える防災教育の実施

【 指 標 】

指標名	単位	現状	目標
		令和4年度	令和5年度
1 鹿島の文化や歴史に興味があると回答した児童生徒の割合	学年 %	小5/62% 中1/66% 中2/33%	小5/75% 中1/75% 中2/75%

2	不登校の児童生徒数の前年度からの増加率	%	小学校：0.6% 中学校：2.1%	小学校：0% 中学校：0%
3	いじめ問題への対応に関する学校評価の状況(十分達成と評価した学校)	小中学校	9 / 9 校	9 / 9 校
4	健康に良い食事をしていると回答した児童生徒の割合	小中学校	—	小学校 80% 中学校 80%
5	地域の災害の状況に応じて、防災教育を行った学校数	小中学校	9 / 9 校	9 / 9 校

地域連携・資質向上

学校と地域の連携を強化し、地域の信頼に応える学校づくりを推進する。

学校・家庭・地域の連携

- ①学校評議員・学校運営協議会・PTAの活用と開かれた学校づくりの推進
- ②「地域とともにある学校づくり」の実現へ向けた学校運営協議会の設置
- ③学校内での自己評価や、保護者や地域住民などの関係者による評価を活用した学校評価システムの定着と学校の活性化
- ④家庭・地域の教育力向上のための啓発と支援
- ⑤社会に開かれた教育課程の実現と地域の人的・物的資源の活用促進、地区公民館との連携
- ⑥学校間の連携強化と交流促進

教職員の資質向上

- ①教職員一人ひとりの教育実践についての結果責任と自覚
- ②目標設定による実践と自己評価及び改善点の策定（人事評価制度の活用）
- ③地方公務員としての自覚と使命感に支えられた服務規律の保持
- ④体罰の防止と組織的な指導体制の整備
- ⑤教職員個人の力量や学校の組織力の向上を目的とした計画的・実践的な校内研修の推進
- ⑥校内・校外における研修等への意欲的な参画と自己研鑽の奨励

【 指 標 】

指標名	単位	現状	目標
		令和4年度	令和5年度
1 地域との連携に関する学校評価の状況(十分達成と評価した学校)	小中学校	8 / 9 校	9 / 9 校
2 学校運営協議会の設置	小中学校	7 / 9 校	9 / 9 校
3 学力向上対策評価シートに示したマイプランを達成した教師が90%以上の学校数	小中学校	6 / 9 校	9 / 9 校

学びの環境

学びを支える教育環境の整備と充実を推進する。

物的・人的環境の整備

- ①学校備品の適正な管理と教材教具の有効活用
- ②学校施設の長寿命化事業の実施と校舎及び校地の点検・整備による適正な管理と事故防止
- ③GIGA スクール構想に基づいた ICT 教育環境の整備と活用
- ④学校図書館の施設及び環境の改善・充実
- ⑤情報セキュリティ確保の観点から学校での情報管理体制の適切な運用
- ⑥学びを支える各種支援員等の適正配置
- ⑦教職員の働き方改革の推進と理解促進
- ⑧部活動の地域移行に向けた計画の推進

【 指 標 】

指 標 名		単 位	現 状	目 標
			令和 4 年度	令和 5 年度
1	10 年以上経過した電子黒板の更新	小中学校	12 台	12 台
2	市内小中学校のトイレの洋式化率	%	39.6%	42.6%
3	「一人一台端末を進んで活用できた」と回答した職員の割合	%	62%	75%
4	「一人一台端末を授業準備の短縮に繋げることができた」と回答した職員の割合	%	44%	50%
5	部活動の地域移行に向けた会議の実施	回	年間 3 回	年間 3 回
6	時間外在校等時間（超過勤務時間）の状況（2 月までの月平均）	時間	小学校平均 26 時間 中学校平均 38 時間	小学校平均 25.0 時間以下 中学校平均 35.0 時間以下